

1 年学年だより

No.8

おおさかしりつくだちゅうがっこう ねん
大阪市立佃中学校1年
れいわ ねん がつ はつこう
令和8年1月8 日発行

あけましておめでとうございます

あた ねん あたら がつき はじ
新しい年、新しい学期が始まりましたね。1年生としての生活も残すところ
あと 3 か月。登校日で数えると、わずか 40 数日ほどです。本当に
あっという間に過ぎていきます。1年生の3学期は「2年生0学期」とも
呼ばれます。4月にスムーズなスタートを切るために、この3学期を
中堅学年への準備期間として過ごしていきましょう。

らいしゅう
来週にはチャレンジテスト、その後には百人一首大会も予定されています。

ひとつひとつの行事を大切に、3学期を駆け抜けていきましょう！

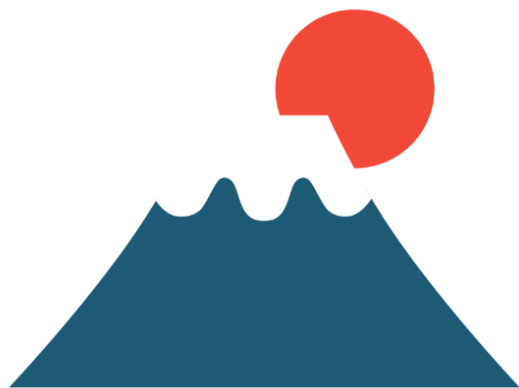


「助けられる側」から「助ける側」へ

2026年1月1日。能登半島地震から早くも 2 年が経過しました。昨年末には、能登半島地震で被災した
輪島中学校と連携した防災教育をおこないましたね。今月は、阪神・淡路大震災や能登半島地震の語り部
の方からお話を聞く「防災講話」を予定しています。

能登半島地震の際、避難所となった中学校では、自らも被災者である中学生たちが立ち上がりました。
自分たちにできることはないかと探し、食事の配膳や、支援物資の搬入、さらには断水で不衛生になりが
ちなトイレの清掃まで、率先して引き受けたのです。彼らは決して「誰かの指示を待つ」のではなく、今
自分たちが動かなければならないという強い意志を持って行動しました。

「自立」とは、自分のことだけを完璧にすることでは
ありません。いざという時に、周囲の状況を判断し、
誰かのために動ける力のことです。今回の防災講話や
輪島中学校との交流を通じて、ぜひ「もし自分だったら
どう動くか」を自分事として考えてみてください。
その時、皆さんはきっと誰かの支えになれるはずです。

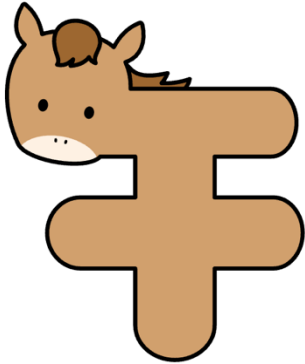


ぼうさいきょういく ふり かえ しょうかい
防災教育の振り返りを紹介します

- 自分たちと同世代の人たちがリアルに震災を体験してるのを実際に聞けて、自分への危機感を持っていざというときに起きる災害の準備をしようと思いました。
- 避難場所ではどうしていたのか、被害はどれだけあったのかが知れて良かったです。大阪もいつ南海トラフが来るのかわからないので、今日の交流会を踏まえて防災バッグなどいつでも避難できるようにしようと思いました。
- 輪島中学校の人たちの話を聞いて自分が災害にあったときにちゃんと対応出来るようになりたいと思いました！今日はありがとうございました。

じりつ ちゅうがくせい
自立した中学生になるために

1学期に比べ、みなさんは大きく成長しました。みなさんから届いた年賀状をよ読むと、2025年の振り返りをしっかりとおこない、成長したことや反省を踏まえて、2026年に向けて頑張ろうとする決意を感じることができました。本当の意味で「自立」して、2026年をよい年にするためにも、生活習慣、授業準備、整理整頓、…… これら当たり前のことを、自分たちの力で進めていけるようになりましょう。



がつ よてい
1月の予定

8	もく 木	しぎょうしき 始業式
14	水	チャレンジテスト ※この日に提出する宿題を忘れずに持ってきてましょう。 持ち物(HB または B の鉛筆 or シャーペン、消しゴム、コンパス、直定規、タブレット)
15	もく 木	せいとせんもんいんかい 生徒専門委員会
19	げつ 月	げつ 月623451 ぼうさいこうわ 防災講話 せいとぎかい 生徒議会
22	もく 木	56 せいきょういく 性教育
29	もく 木	56 ひやくにんいっしゅたいかい 百人一首大会

ほ ご し ゃ みな
保護者の皆さまへ

あけましておめでとうございます。お子様のご入学から早いもので九か月が過ぎ、いよいよ一学年の締めくくりとなる三学期を迎えました。三学期も、教職員一同、お子様の成長を全力でサポートしてまいります。本年も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。